

# ●今月の特集テーマ

## 「旅」

『ひとり旅日和』 秋川 滝美／著

KADOKAWA (一般) F6/ア

『愉快なる地図 台湾・樺太・パリへ』 林 芙美子／著

中央公論新社 (一般) P/915.6/ハ

『キッチンハイク! 突撃!世界の晩ごはん』

山本 雅也／著 (一般) 383.8/ヤ

『にっぽんの花地図 四季の花々を訪ねていきたい』

はなまっぶ／著 (一般) 291.09/ニ

『いちばん美しい季節に行きたい世界の絶景 365 日』

TABIZINE／著, PIE International／著 (一般) 290.87/イ



## 「おやこで楽しもう！」

『わくわく数の世界の大冒険 親子で楽しむ! [1]』

桜井 進／著, ふわ こういちろう／絵  
日本図書センター (児童) 410/サ

『ちびしろくまのねがいごと』

小林 深雪／作, 庄野 ナホコ／絵, 今泉 忠明／監修  
講談社 (児童) 913/コ

『パンダおやこたいそう』

いりやま さとし／作, 講談社 (児童) B/E/イ

『やねうらたんていモリー』

コマヤスカン／作 くもん出版 (児童) E/コ

『きりんのこがせのびをしています』

林 木林／作, 山口 マオ／絵, 金の星社 (児童) E/ヤ

# 菊川図書館だより

下関市立菊川図書館

〒750-0317 下関市菊川町下岡枝 1 9 3 - 8

TEL : 083-287-0102 FAX : 083-287-0202

## 5月号

2024年5月発行

### ★5月の図書館カレンダー

#### ●開館時間

9:30~18:30

■ = 休館日

④日 = おはなしのじかん  
14:00~14:30

23日 = 菊川読書の日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	④
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

### おすすめの児童書 テーマ：尊い



保護ねこルンバと保護ねこ活動「ねこかつ」についてみていきます。「ねこかつ」のない未来のためにできることは何でしょうか？

『保護ねこ活動ねこかつ!』

ずっとのおうちが救えるいのち』

高橋 うらら／著 岩崎書店 児童

645/タ



「ほんもの」とはどういうことなのか考えさせられます。大切に思う気持ちが育まれる1冊です。

『ピロードのうさぎ』

マージェリィ・W.ピアンコ／原作

酒井 駒子／絵・抄訳／著 ブロンズ新社

児童 E/サ



### 【5月の行事】

☆6月1日(土) 雑誌リサイクル 9:30~なくなり次第終了



# 新 着 図 書

『成瀬は信じた道をいく』 宮島 未奈／著  
新潮社刊(一般) F6/ミ



『成瀬は天下を取りにいく』に続くシリーズ2作目。今作もマイペースで少し変わり者の主人公、成瀬あかりから目が離せない！どんな時でも成瀬らしく生きる姿が魅力的です。

『わたしの1ヶ月1000円ごほうび2』 おづ まりこ/著  
KADOKAWA (一般) 590.4/オ



喫茶店のチーズトースト、ターミナル駅でお土産選び、陶器市で掘り出しもの…。1000円あれば結構なんでもできる。自分らしくごきげんな時間を過ごすための「1ヶ月1000円ごほうび生活」を紹介するコミックエッセイ。

『おもしろすぎる山図鑑』  
ひげ隊長/著 主婦の友社 (児童) 786/ヒ



きれいな写真とイラストで山の自然や生き物、登り方など山の楽しみ方を解説する。  
さらに山のなんで？ どうして？ や不思議な現象などトリビアを紹介する。  
読んだら山に行ってみたくなくなるかも？

貸出中の場合は、予約をご利用ください。予約のお申込は、窓口や電話、図書館のホームページから出来ます。



『シロツメクサはともだち』 鈴木 純/著 ブロンズ新社  
(児童) E/ス



春先から道端でよく目にするシロツメクサ。四つ葉のクローバー探しや、首飾り作りなどで親しまれている植物です。そのシロツメクサを植物観察家の著者が細かに観察し、美しく迫力ある写真で構成した写真絵本です。

## 菊川にまつわる「き・く・が・わ・あ・れ・こ・れ」

郷土資料『広報きくがわ縮刷版①』には、かつて発行されていた“広報きくがわ”の昭和30年の創刊号から昭和60年の第238号までが掲載されています。その中から季節に合わせた話題をピックアップしました。

### 1980年、歌野川ダムが完成！

今から44年前、昭和55年5月21日に歌野川ダムが完成しました。着工から7年、岡枝地区、貴飯・檜崎地区の干ばつ被害を解消するために建設された重力式のコンクリートダムです。周辺には桜が植えられ、お花見の時期には足を運ぶ方も多いのではないでしょうか。ダムマニアと呼ばれるダム愛好家も、昨今見受けられます。



※『広報きくがわ縮刷版①』は菊川図書館で閲覧のみ可能です